

品川稲門会秋のウォーキング

抜ける様な秋空の下、品川稲門会の面々4名が11月17日（日）午前10時20分中央線日野駅に集結致しました。今秋のウォーキングは会員のふるさとイコール新選組のふるさと探索です。駅近くの日野宿交流館観光案内所で甲州街道日野宿、新選組、自由民権運動に関する予備知識を吸収してスタートしました。先ず都内に現存する唯一の本陣建築である日野宿本陣を見学。土方歳三の義兄にあたる佐藤彦五郎の住居を兼ねていたため自宅兼本陣に剣道の道場を開き歳三、近藤勇らが出会う場を作っていたようです。次に川崎街道を歩くこと数分で佐藤彦五郎新選組資料館に着きました。現在も土方歳三が最も大切に思い形見を送った身内である義兄彦五郎と姉のぶの子孫が守り営む資料館で子孫の方から新選組に関する多くの展示品について種々説明して戴きました。続いてウォーキング本領發揮のダラダラ坂を歩くこと30分で新選組のふるさと歴史館に到着。数々の資料や床に描かれた日本橋から八王子までの縮尺された地図の上を歩きながら府中に一泊あるいは早朝からの強歩かと江戸時代から明治新時代への転換期に思いを馳せました。帰路は下り坂の楽々行程を歩き、駅近くのステーキハウスでお酒を飲みながら会員同士の親交を深めました。

参加者 飯島さん、大内さん、中沢さん、小林（文責 小林）